

受講料無料
申込方法は裏面

新入社員フォローアップ 研修プログラム作成と実施のポイント

新入社員のスキルアップや定着を図るためには、新入社員研修の数か月後～1年後を目途に効果的なフォローアップ研修を行うことが重要です。

本講座では、フォローアップ研修プログラムを新たに作成し実施するためのポイントの理解、あるいは既にプログラムを実施している事業所が、現行プログラムの問題点や課題を振り返りつつ、最近の新人の傾向や自社の特徴を探り、これまで実行してきたこと、工夫してきたこと、その良い点や改善点を洗い出し研修プログラムに反映することで、社員の成長と生産性の向上を目指します。さらに、研修担当者としてのあり方を見直すとともに役割認識を高め、自身のコミュニケーション力の向上とメンタル面の強化に必要なマインドとスキルを体得します。

※ 本講座は、人材育成支援センターが主催した「新入社員フォローアップ研修プログラム開発分科会」において開発したプログラムに基づく試行講座です。修了証書等は発行されません。

日時 令和3年12月13日(月) 8:50～16:10

会場 神奈川県立 産業技術短期大学校

対象 教育・研修担当者、人事・総務の人材育成担当者、
OJT担当者、管理職

定員 20名(申込者多数の場合は抽選)

締切 令和3年11月26日(金) 午前10時まで
申込方法は裏面をご覧ください。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
必要な対策を施したうえで開催します。
ご理解、ご協力をお願いします。



(問合せ先)

神奈川県立産業技術短期大学校 人材育成支援センター

〒241-0815 横浜市旭区中尾2-4-1

電話 045-363-1234

URL <http://cswww.kanagawa-cit.ac.jp/>

人材育成支援センター



新入社員フォローアップ研修プログラム作成と実施のポイント

■カリキュラム

1. フォローアップに関する共通課題

- ・新人研修後の状況把握と立ち位置の確認
- ・担当者としての役割を認識
- ・担当者のあり方を見直し

2. オリジナルプログラムの振返り

- ・現行プログラムの課題
- ・自社に合ったスタイルと方法
- ・コミュニケーション不足とメンタル面の強化

3. 現状に対する具体的対応策

- ・問題発見と課題解決
- ・効率的な仕事と生産性の向上
- ・CSの理解と向上のための行動

4. 研修担当者としてのブラッシュアップ

- ・伝わるコミュニケーション
- ・受講生(新入社員)との関わり方
- ・「あり方」「やり方」:研修担当者に必要なマインドとスキル



■申込方法

人材育成支援センターのホームページから「e-kanagawa 電子申請」でお申込みください。

<http://cswww.kanagawa-cit.ac.jp>

申込締切:令和3年11月26日(金) 午前10時まで

○ 受講決定は、令和3年12月3日(金)までに「e-kanagawa電子申請」からメールでお知らせします。

○ 当日は「e-kanagawa電子申請」から送付される当選通知をお持ちください。

※ 応募状況・荒天等により中止となる場合があります。また、定員・実施日・開催時間の変更あるいは実施時間を延長、短縮する場合があります。

※ 「神奈川県個人情報保護条例」により、申込者の個人情報は、本試行講座に関する業務以外に使用することは一切ありません。

■受講される方へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次のとおりご協力くださいますようお願いいたします。

○ 受講当日に、発熱・せきの症状がある方は、参加をご遠慮ください。

○ マスクの着用、うがい、手洗い、アルコール消毒等、感染症予防対策に努めてください。

○ 講座会場内の座席は、他の受講者の方と適切な距離を保った配置とします。

■会場案内



<住所>

〒241-0815 横浜市旭区中尾2-4-1

<アクセス>

相鉄線二俣川駅から徒歩18分

または、二俣川北口バスターミナル(1番のりば)より、「運転免許センター循環(旭23系統)」バスで中尾町下車、徒歩1分

※ ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。